

2023年1月27日（金）公表（3.0）
2023年1月29日（日）改訂（3.1）

日本ランキング対象大会（スプリント競技、ランクA）



2022年度 全日本オリエンテーリング 選手権大会 ブリテン3.0（大会要項）

2023年2月4日（土） スプリント競技部門

第15回全日本オリエンテーリング選手権大会（スプリント競技部門）
The 15th Japan Sprint Orienteering Championships 2022

開催地 栃木県真岡市 栃木県井頭公園

会場 井頭公園 自由広場

- ▶ **スタートリスト**は大会 Web サイトにて公表しています。
- ▶ **公式掲示板（ブリテン4（追加の競技会情報）を含む）**は1月30日（月）ごろに公表します。
- ▶ **テクニカル・ミーティングは実施しません。**競技に関する情報への**質問は2月1日（水）20:00**まで受け付けます。問い合わせ先にメールで送信してください。**回答は2月2日（木）**に大会 Web サイトに公表します。
- ▶ **大会報告書**および**公式成績表**は大会後に大会 Web サイトにて公表します。

日本最速王者決定戦



※井頭公園一万人プールホームページ（<https://www.park-tochigi.com/pool/>）より引用しています。

大会の流れ・目次

大会前

体調管理はしっかりと！
当日朝に**体調申告フォーム**にて
回答してください。
(9ページ参照)

以下はお忘れませんか？
・安全ピン4本
※ピン付きシューズは禁止
(25、41ページ参照)

交通

会場および選手権クラス待機所への入場経路を指定します。
自動車またはタクシーでの来場を強く推奨します。
(36～38ページ参照)

真岡IC、鹿沼IC、矢板IC

真岡駅/北真岡駅、雀宮駅、宇都宮駅

「井頭公園」交差点

「大内西小前」バス停

選手権クラスは会場に向かわず待機所まで直接お越しください。

選手権クラス

選手権クラス以外

選手権クラス待機所
(井頭温泉チャットパレス)
10:00～11:30 入場
配布物が入ったビニール袋を
各自でお取りください。
(28、39～42ページ参照)

会場
(井頭公園自由広場)
10:00 開場
配布物が入ったビニール袋を
各自でお取りください。
(39～42ページ参照)

スタート地区に移動する際はナンバーカードとSIACを忘れずに！

地図による誘導
約0.5 km、徒歩約8分

地図による誘導
約1.0 km、徒歩約15分

**スタート地区・
ウォームアップエリア**
ME 13:51～15:01 スタート
WE 13:20～13:50 スタート
(27～29ページ参照)

**スタート地区・
ウォームアップエリア**
11:00～12:32 スタート
(27～29ページ参照)

クラスごとに競技時間が設定されています。
競技時間を超えた場合、速やかにフィニッシュへ向かってください。
選手権クラスは地図交換を実施します。
(16、30ページ参照)

フィニッシュ (会場)
(31ページ参照)

競技後も、レースの反省や観戦やエクストラレース等をお楽しみに。
表彰式では、入賞者をみなさんと称えましょう！
(32～33ページ参照)

スタート

競技
フィニッシュ

● 新型コロナウイルス感染症対策

9

● ご挨拶

10～12

● 後援・協賛・スポンサー・寄附

13～15

① コース情報

16

② 競技情報

17～26

③ スタートおよび競技中

27～30

④ フィニッシュおよび競技後

31～34

⑤ イベント・スケジュール

35

⑥ 交通

36～38

⑦ 会場

39～40

⑧ 受付

41～42

⑨ 注意事項

43

⑩ 主催者・問い合わせ先

44

● 歴代の記録

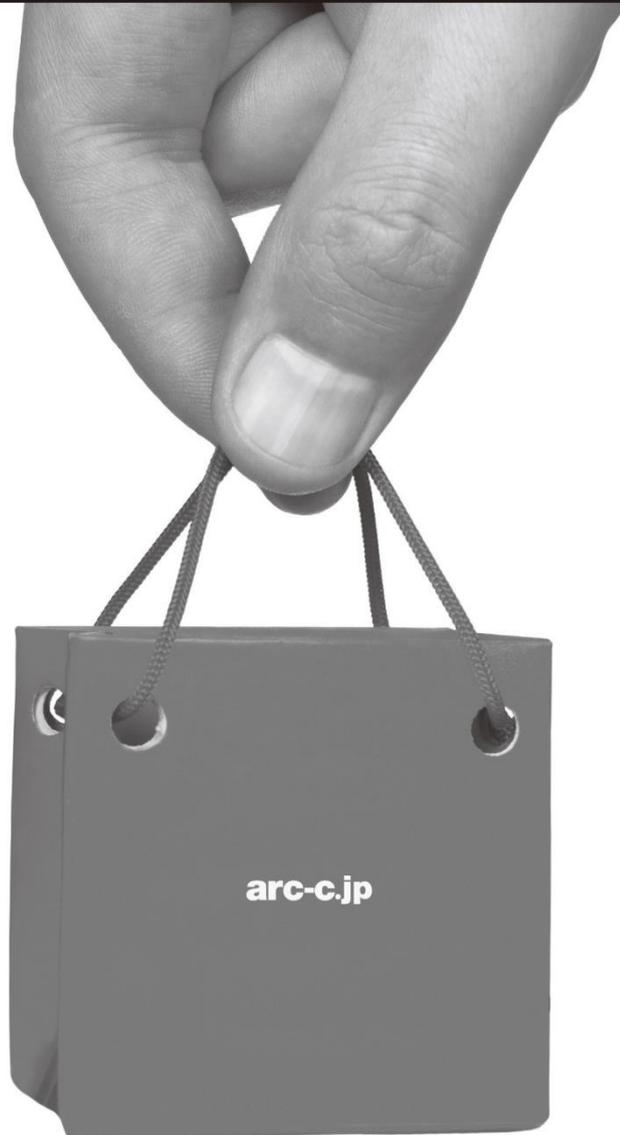
45

お問い合わせ
ご相談は、お電話または
Eメールでお気軽にどうぞ

☎ 03-5730-6133

✉ arc-c@arc-c.jp

詳しいサービス内容は、
Webサイトをご覧ください
<https://www.arc-c.jp/>



グローバルに活躍する皆さまのパートナー アークコミュニケーションズ

私たちは、「人・言葉・メディア」に注目し、
さまざまな分野でビジネスをサポートするプロフェッショナル集団です。
ワールドワイドなビジネスシーンでの活躍を目指す企業様に、
最適なサービスをお届けします。

翻訳 / 通訳 / Web制作・企画 / 会社案内制作 / 人材派遣

全日本オリエンテーリング選手権大会を応援します



学生インターン募集中!

arc
arc communications

株式会社アークコミュニケーションズ

〒108-0073 東京都港区三田3-9-9 森伝ビル7階



つめたいから、 あたたかくなれる。

できたてのアツアツを凍結させたり。

食材を冷凍して長持ちさせたり。

氷が大好きなペンギンくんたちも

ビックリの凍らす力で、おいしさを生み出す。

それがニチレイの「冷力(れいりょく)」です。

ニチレイは、この「冷力」をつかって、

さまざまな事業を展開しています。

新しいアイデアで生み出した健康的なおいしさを、

日本最大の低温物流ネットワークで、今日もあなたの食卓へ。

これからもニチレイはおいしさを、

みんなのあたたかい笑顔につなげていきます。

<http://www.nichirei.co.jp/>



おいしい瞬間を
届けたい

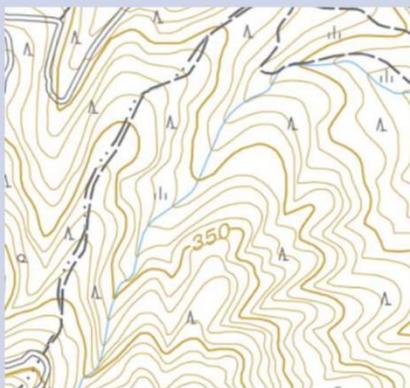
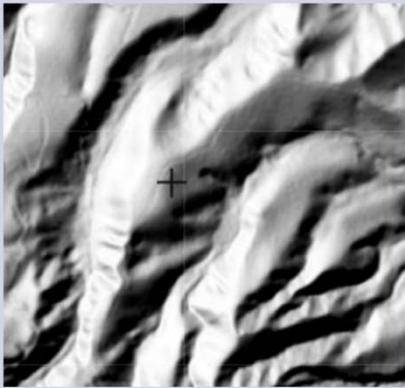


LiDAR搭載ドローンを飛ばし、距離や位置形状を3次元で測定します。

3次元データから陰影起伏図や等高線図を作成して納品いたします。地図作成の原図としてご利用いただけます。

従来データ(5mメッシュ)注

ドローンLiDAR計測



従来データに比べ、高解像度の為、等高線が詳細になるだけでなく、道・岩・穴の把握も可能。

注:国土地理院 基盤地図情報 標高DEMデータ

JOA協賛価格 5万円/フライト～
(別途交通費) 契約パイロットも募集中

オリエンテーリングチームウェア作成
¥5,940円~ (10着以上)

SiGN
sign yourself

特急3~4週間で製作可!
(※追加料金がかかります)

お問い合わせフォーム: www.sign-sport-japan.com
ベースウェアの種類、およびご注文数量、完成を希望する時期、デザイン原稿の有無などをご連絡ください。

SiGN - CUSTOM WEAR



ポーランド代表
ウルトラシャツ
プロパンツ3/4

ポルトガル代表
ベースウェア
プロパンツ3/4

フィンランド代表
ウルトラシャツ
プロパンツ3/4
ヘッドバンド4cm
プロレースソックス

アイルランド代表
プロシャツ
プロパンツ3/4
ヘッドバンド7cm
プロレースソックス

ウクライナ代表
ウルトラシャツ
ロングタイツプラス

ウクライナ代表
ウインドジャケットセット

 **Kitahefu.com**
全商品送料無料!

sign-sport-japan.com

SiGNはIOF(国際オリエンテーリング連盟)オフィシャルパートナーです

敷くだけでスピードアップするインソール!!

SpringsolesTM SpringbakTM

Run Faster, Jump Higher!
スプリングバック

敷くだけでパフォーマンスアップする“ダブルインソール”スプリングバック

スプリングバックは世界各国で特許を認められた「パフォーマンス向上ダブルインソール」です。12年間の研究の後、1996年にアメリカで「スピード、ジャンプ力が向上する中敷き」として特許が認可され、それから25年以上に渡って世界のトップアスリートに愛用されています。

使い方は、今履いているシューズのインソールの下に重ねて敷くだけ。

強烈な弾力性を持つブタジエンゴム&天然ゴムの素材が足の踏み込みをしかり跳ね返し、一つ一つの動きをよりダイナミックで俊敏なものにします。

体のバランス、姿勢の矯正、衝撃吸収を目的にしたインソールが多い中で、

スプリングバックはパフォーマンス向上を目的としたアスリートのためのアイテムです。

パフォーマンスが向上する仕組み

スポーツを行う際、シューズを通して地面に足を着けて、様々な動きを行います。その際にシューズの柔らかい素材や、体育館のフロア、グラウンドの土、芝生などが足の踏み込んだ力を吸収し、エネルギーを失わせてしまいます。端的な例を挙げると、沼で足を踏み込み、そのまま下に吸い込まれるイメージです。

スプリングバックは、高い弾力性を持つブタジエンゴムと天然ゴムの合成素材で作られており、この踏み込んだエネルギーを跳ね返し、身体運動に効率良く生かすことができます。

そのため、スプリングバックはインドアスポーツや陸上競技だけでなく、野球やアメリカンフットボール、サッカーなどグラウンドで行われる競技でも効果を発揮します。

米国における特許



1996年9月10日
跳躍力向上及び
俊敏性向上の証明



1997年12月9日
跳躍力向上及び
俊敏性向上の証明



2000年9月19日
跳躍力向上及び
俊敏性向上の証明



2003年7月8日
パワー、バランス、
安定性向上の証明

主なスプリングバック使用選手・チーム ※公表が許可されている一部のみ掲載しています

バレーボール

アメリカ代表チーム (2008年北京五輪男子金メダル、2021年東京五輪女子金メダル)
プリガムヤング大学 (1999、2001、2004年NCAA男子優勝)
カリフォルニア大学アーバイン校 (2007、2009、2012、2013年NCAA男子優勝)
スタンフォード大学 (2010、2015年NCAA男子優勝、NCAA女子優勝9回)
UCLA (NCAA男子優勝19回、NCAA女子優勝4回)
南カリフォルニア大学 (NCAA女子優勝3回)
ロンギンチ州立大学 (NCAA男子優勝3回、NCAA女子優勝3回)
ネブラスカ大学 (NCAA女子優勝4回)
ペッパーダイン大学 (NCAA男子優勝5回)

バスケットボール

オーストラリア代表チーム (2020年東京五輪男子銅メダル)
シドニー・キングス (オーストラリアプロリーグNBL)

陸上競技

ニクラス・アルヘニウス (円盤投げ 2008年北京五輪スウェーデン代表)
ブレンドン・ブレイジャー (元アイアンマントライアスロン選手)

ラグビー

カンタベリー・クルセイダース (スーパーラグビー優勝10回)

野球

MLB ミルウォーキー・ブルワーズ

ハンドボール

土井杏利 (2017年フランスリーグオールスター)
渡部仁 (日本代表)

アメリカンフットボール

NFL デンバー・ブロンコス
チャンプ・ベイリー (元NFL ロボウ出場12回)
トッド・クリステンセン (元NFL プロボウル出場5回)

スカッシュ

マックス・リー (香港代表、2018年アジア王者)
ツーフン・イップ (香港代表、2018年世界大学選手権優勝)

ほか多数



パフォーマンスアップダブルインソール スプリングバック

対象サイズ 22.0cm~31.0cm
価格: 4950円(税込み)

★スプリングバックの効果

スプリングバックの効果として、以下のものが認められています。

1. Jump Higher (高く跳べる)
2. Jump Farther (遠くに跳べる)
3. Run Faster (速く走れる)
4. Move Faster (俊敏性向上)
5. Increase Strength (パワーアップ)
6. Lessen Fatigue (疲労軽減)
7. Avoid Injuries (ケガ回避)

SALMING、スプリングバック、FRENSON、SIGNの商品はkitahefu.com、サルミングストア東京本店でご覧頂けます

海外スポーツグッズKitahefu.com
Kitahefu.com
全商品送料無料!

SALMING.
no nonsense.

■サルミングストア東京本店
〒115-0051 東京都北区浮間2-24-7 2F
www.kitahefu.com/salming-store-tokyo.html
JR埼京線 浮間舟渡駅 徒歩3分
(浮間舟渡駅は池袋駅から12分、新宿駅から18分)



小牧弘季(資源17)



田中基成(地球13)



谷野文史(資源17)



根本啓介(体育17)



山岸夏希(体育15)



増澤すず(比文16)



宮本和奏(地球17)



樋口佳那(資源21)



菅波崇志(資源19)



平岩伊武季(生物19)



祖父江有祐(地球19)



鎌倉京平(地球20)



谷口瑞樹(情科21)



藤原考太郎(比文22)



山崎葵(資源22)



田中雅崇(体育22)

森を駆ける恋人たち

筑波大学体育会オリエンテーリング部OBOG会

桐嶺会



走林会

- ✓ 学生からベテランまでマイペースに活動
- ✓ 社会人から始める方も大歓迎!
- ✓ 合宿、CC7参加、大会開催…

オリエンテーリングしようよ!

tokiwa_forest_runners@googlegroups.com

新型コロナウイルス感染症対策

⚠️ 必ずお読みください

本大会の参加者のみなさまへ、新型コロナウイルス感染症対策として以下のような行動をお願いいたします。

大会参加にあたり事前の準備事項

▶ 体調管理シートの提出

当日朝ご来場される前に検温と体調確認を実施いただき、以下のフォームにて回答してください。もしくは、大会公式 Web サイトに掲載している体調申告シートに記入し、受付にて提出してください。各自で体調管理を行う他、大会参加前には人流が多い場所への移動をできる限り控えるようお願いいたします。

体調申告フォーム

<https://forms.gle/uyNkasaJ5Nc6f7rZ7>

▶ ワクチン接種もしくは PCR 検査の実施

新型コロナウイルスワクチンの接種、もしくは大会前 3 日以内の PCR 検査や、大会前日の抗原検査を積極的に実施してください。ワクチン接種証明書や PCR 陰性証明等は必ずしも提出する必要はありませんが、参加される方の健康を守るために、積極的な実施をお願いいたします。

大会当日に特に避けていただきたい行為

- ▶ フィニッシュ後など、マスクなどを着用せずに会話すること
- ▶ 近い距離で会話をしながら飲食をすること
- ▶ トイレ、更衣室などの密閉空間でマスクなどを着用せずに会話すること
- ▶ 大きな声での会話や応援を行うこと

推奨する行動

- ▶ 体調がすぐれない場合、感染症罹患が疑われる場合は参加を見合わせる。
大会当日、会場入口にて検温を行います。体温が 37.5℃ 以上の場合は参加をお断りいたします。
- ▶ 競技以外ではマスクを着用する。会話は最小限にする。
- ▶ 密集しない。受付時などは、間隔をあけて並ぶ。

その他

- ▶ 大会後に新型コロナウイルスに感染した場合は、問い合わせ先までご連絡ください。
- ▶ 体調がすぐれない場合とは例えば以下のような症状を指します。(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状、倦怠感や息苦しさ、嗅覚や味覚の異常、体が重く感じる、疲れやすい等)
- ▶ 感染症罹患が疑われる場合とは、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触者、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合を指します。
- ▶ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をしてください。

ご挨拶

栃木県知事
福田 富一



この度「2022 年度全日本オリエンテーリング2日間大会 in 栃木（第15回全日本選手権スプリント競技部門・第31回全日本リレーオリエンテーリング大会）」が、栃木県において盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げますとともに、全国各地からお越しいただきました選手、役員及び関係者の皆様に心から歓迎いたします。

昨年10月には、本県では42年ぶりとなる「いちご一会とちぎ国体」本大会並びに、本県では初開催となる全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が開催されました。長期化するコロナ禍等により、国民体育大会は3年ぶり、障害者スポーツ大会は4年ぶりの開催となりましたが、万全の感染症対策のもと、本県選手をはじめ、全国トップレベルのアスリートが熱戦を繰り広げ、多くの皆様に夢や感動を届けることができたと感じております。

さて、県政の基本指針となる重点戦略「とちぎ未来創造プラン」では、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」を契機として、すべての県民が生涯を通じてスポーツを「する」、「みる」、「支える」ことができる環境づくりを推進しています。

こうした中、本大会が開催されますことは、国体開催で高まった県民のスポーツに対する機運を更に後押しし、県内のスポーツ振興に大いに寄与することと期待しております。

選手の皆様には、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、互いの健闘を称え合うことができる素晴らしい大会となりますことを心から願っております。また、この機会に市町村別産出額全国1位を誇る真岡市のいちごや、樹上完熟が特徴の矢板市のりんごをはじめ、全国に誇る栃木の味覚や豊かな大自然を御堪能いただければ幸いです。

結びに、本大会の開催は国体と同様、3年ぶりの開催と伺っております。開催に当たり、御尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の御成功とオリエンテーリング競技の益々の御発展、並びに参加されます皆様の御活躍を祈念申し上げまして祝辞といたします。

ご挨拶（つづき）

真岡市長
石坂 真一



2022年度全日本オリエンテーリング選手権大会（スプリント競技部門）に出場される選手並びに関係者の皆様、ようこそ真岡市にお越しくださいました。本大会が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

真岡市は、栃木県の南東部に位置し、農業・工業・商業がバランスよく調和したまちであり、特に真岡のいちごは、生産量・販売額ともに全国トップを誇っており、「いちご王国栃木の首都 もおか」を宣言し、さらなる知名度向上を図っているところです。

競技会場となります井頭公園は、県内最大級の自然豊かな都市公園であり、四季を通じて多くの方が訪れる人気のスポットです。昨年には、井頭公園を含め真岡井頭温泉や井頭観光いちご園などの5つの施設が集積しているエリアを「癒し」と「多彩」というコンセプトのもと、「いがしらリゾート」と名付けました。いがしらリゾートは、首都圏からのアクセスがよく、井頭公園の一万円プールやサイクリング、アスレチックをはじめ、いちご狩りやグランピング施設等、家族みんなが楽しむことができるコンテンツが盛りだくさんです。また真岡市にお越しいただき、完熟いちごや天然温泉を堪能していただけると幸いに存じます。

本大会に出場されます選手の皆様には、これまで培ってこられた知力、体力、技術を存分に発揮され、真岡市の自然を満喫していただきながら、思い出多き大会となりますことをご期待申し上げます。

結びに、大会開催にあたりご尽力いただきました関係各位に深く敬意を表しますとともに、大会のご成功とオリエンテーリング競技のご発展を祈念申し上げ、歓迎のあいさつといたします。

公益社団法人
日本オリエンテーリング協会
会長 堀井 学



第15回全日本スプリントオリエンテーリング選手権大会を、栃木県真岡市で開催する運びとなりました。主催者を代表してごあいさつ申し上げます。

世界的に、スプリント競技の重要度は大変高まっています。この「日本最速王者決定戦」においても、選手の皆様がベストの成績をあげられますよう、ご健闘をお祈りします。

また、同じトレインに年齢や経験も様々な参加者が集います。翌日に全日本リレー大会を控えた参加者も多数いらっしゃるということです。皆様には、是非、間近でトップアスリートのスピードを体験し、大いに刺激を受けていただきたいと思います。

2022年度の大会を2022年度中に行うという「あたりまえ」のことがいかに難しいか、私たちはこの数年で痛感いたしました。感染症や激動する社会情勢の前では、より良く暮らし、スポーツを楽しむという「あたりまえ」さえかすんでしまいます。

このような中、全国から選手・参加者が集まるスポーツイベントを開催できることは誠に有難く、懸念や不安を抱きながらも受け入れてくださる地元の方々へ深謝いたします。

選手・参加者の皆様には、感染防止対策に引き続きのご協力を、改めてお願いします。

そして、貴重な一日の実現に向けてご尽力された、栃木県オリエンテーリング協会の皆様には深く敬意を表しますとともに、改めて厚くお礼申し上げます。

終わりに、本大会の開催にあたりご後援いただきましたスポーツ庁、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、公益財団法人日本スポーツ協会、栃木県、栃木県教育委員会、真岡市、真岡市教育委員会等、また多大なるご協賛をいただきました関係各位に心からお礼申し上げ、ごあいさつといたします。

ご挨拶（つづき）

第15回全日本
オリエンテーリング選手権大会
（スプリント競技部門）
実行委員長 瀬川 出



初めに、大会を開催させていただき栃木県真岡市井頭公園のスタッフの皆様、本大会開催にあたりご尽力くださった栃木県オリエンテーリング協会の皆様及び開催にあたりご協力いただいた全ての皆さまに、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。ここ数年様々な活動に制限がかかる中、平和な時間を過ごすことができること、私たちが大好きなオリエンテーリングができることを心より感謝いたします。

2022年にはスプリント種目の世界選手権がデンマークで開催されました。日本代表選手の挑戦や活躍に、興奮や感動を覚えた人も多かったのではないのでしょうか。私もその一人です。本大会は、世界選手権に出場された選手の方々の走りを間近で見る、体験する、そして、勝負する機会でもあります。経験を活かし日本代表選手が活躍するのか、それに負けじと素晴らしいパフォーマンスを見せる選手が現れるのか刮目したいと思います。そして是非、世界選手権で奮闘した代表選手や本大会で活躍する選手を皆様で称えていただければと思います。

さて、若い世代の運営者の方々に大会運営の先頭を引っ張っていただきました。私にとってそれは何よりも嬉しく、大会の準備を進める原動力となりました。また、同世代やベテランの運営者の方々には大会が成立するように支えていただきました。スプリント種目をより楽しんでもらえるよう日々模索し、真剣勝負の場となるよう準備を重ねてきました。大会やコースにオリエンテーリングの面白さ、スプリントの面白さ、勝負の面白さを詰め込みました。選手の皆様が力走り、その面白さを体現していただくことを楽しみにしております。スプリント種目を愛する人が一人でも増えたら嬉しく思います。

翌日にはリレー種目も開催されます。それぞれの種目にそれぞれの魅力があります。「オリエンテーリングは、もっとおもしろい」という気付きが皆様の一つでもあればこれ以上嬉しいことはありません。

後援・協賛・パートナー・寄附

後援

スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、公益財団法人日本オリンピック委員会、栃木県、栃木県教育委員会、真岡市、真岡市教育委員会

協賛

有限会社ヤマカワオーエンタープライズ



JOA オフィシャルパートナー

かなめ測量株式会社、株式会社アークコミュニケーションズ、株式会社リテラメッド、サルミングジャパン、株式会社ニチレイ



寄附者

▶以下 31 名の方々から寄附を賜りました（五十音順）。誠にありがとうございます。

氏名（敬称略）	所属
青木 俊之	練馬 OLC
荒井 正敏	多摩 OL
池ヶ谷 悦朗	寿会
石野 夏幹	入間市 OLC
伊藤 樹	設楽町/ES 関東 C
伊東 瑠実子	京葉 OL クラブ/農林走友会
稲葉 英雄	三河 OLC
稲森 剛	長野県協会
植松 裕子	入間市 OLC
内海 洋	宮崎県協会
岡田 泰三	サン・スーシ
奥田 健史	京葉 OL クラブ
柏田 芳樹	
加藤 以千弘	三河 OLC
木植 早生	Team 白樺
児玉 拓	多摩 OL
近内 京太	練馬 OLC
佐野 弘明	小松市 OLK
白石 孝平	CCC
高橋 洋一	Club 阿闍梨
田中 健太郎	Club 阿闍梨
田中 裕之	ときわ走林会
永元 秀和	京葉 OL クラブ
樋口 昌彦	
堀田 遼	トータス/入間市 OLC
前川 一彦	大阪 OLC
松尾 怜治	GROK/杏友会
水嶋 孝久	入間市 OLC
村上 巧	横浜 OL クラブ/つばめ会
和佐田 祥太郎	京都 OLC/紅萌会/OLC 東海
渡辺 加与美	入間市 OLC

寄附への御礼

- ▶ 寄附者限定オンラインセミナーを日本オリエンテーリング協会 YouTube チャンネルにて公開しています。

寄附者限定オンラインセミナー

スプリント種目でトップを走り続けてきた尾崎選手が、世界選手権大会への挑戦を振り返ります。
また、スプリント個人の決勝に進出した伊部選手が、今年の世界選手権大会を語ります。

講師：尾崎 弘和（2022 年度世界選手権大会日本代表選手、現アジア選手権保持者）

伊部 琴美（2022 年度世界選手権大会日本代表選手、スプリント個人決勝進出）

聞き手：鹿島田 浩二（日本オリエンテーリング協会業務執行理事）

配信 URL：https://youtu.be/h_kTpybadQ

※講演内容にセミナー開催時に公表されていない本大会の競技情報等は含みません。

- ▶ 2,000 円以上寄附いただいた方には**全コントロール図**を 12:50 ごろから受付にてお渡しします。大会にご参加されない場合、後日送付します。
- ▶ コントロールガードに応募いただいた参加者には別途お渡しします。

1 コース情報

男性クラス							女性クラス							参加資格
クラス	ウィニング・タイム	コース距離	登距離	地図縮尺	地図サイズ	競技時間	クラス	ウィニング・タイム	コース距離	登距離	地図縮尺	地図サイズ	競技時間	
選手権クラス							競技者登録： 要 エントリーには 出場資格（E権） が必要							
ME	15分	3.7km	65m	1:4,000	A4	30分	WE	15分	3.3km	55m	1:4,000	A4	30分	有資格者
年代別クラス							競技者登録： 要							
M21A	15分	3.6km	60m	1:4,000	A4	30分	W21A	15分	2.9km	45m	1:4,000	A4	30分	19歳以上
M30A	15分	3.6km	55m	1:4,000	A4	30分	W30A	廃止					30歳以上	
M40A	15分	2.8km	50m	1:4,000	A4	30分	W40A	15分	2.0km	20m	1:4,000	A4	30分	40歳以上
M50A	15分	2.8km	50m	1:4,000	A4	30分	W50A	15分	2.0km	20m	1:4,000	A4	30分	50歳以上
M60A	15分	2.8km	50m	1:4,000	A4	40分	W60A	15分	2.0km	20m	1:4,000	A4	40分	60歳以上
M70A	15分	2.0km	20m	1:4,000	A4	60分	W70A	15分	1.6km	10m	1:3,000	B4	60分	70歳以上
M80A	15分	2.0km	20m	1:4,000	A4	60分	W80A	15分	1.6km	10m	1:3,000	B4	60分	80歳以上
M90A	15分	1.6km	10m	1:3,000	B4	60分	W90A	廃止					90歳以上	
M20A	15分	3.6km	55m	1:4,000	A4	30分	W20A	15分	2.9km	45m	1:4,000	A4	30分	16-20歳
M18A	15分	2.9km	45m	1:4,000	A4	30分	W18A	15分	2.9km	45m	1:4,000	A4	30分	13-18歳
M15A	15分	2.9km	45m	1:4,000	A4	30分	W15A	廃止					11-15歳	
年代別クラス							競技者登録： 不要							
M12	15分	1.6km	20m	1:3,000	B4	40分	W12	廃止					12歳以下	
M10	廃止						W10	15分	1.6km	20m	1:3,000	B4	40分	10歳以下
オープンクラス							競技者登録： 不要							
OMA	15分	3.6km	55m	1:4,000	A4	30分	OWA	15分	2.9km	45m	1:4,000	A4	30分	-
中級者クラス							競技者登録： 不要							
MB	15分	1.6km	20m	1:3,000	B4	40分	WB	15分	1.6km	20m	1:3,000	B4	40分	-
初心者クラス							競技者登録： 不要 性別問わず 複数人で出走可能							
ビギナー	15分	1.6km	20m	1:3,000	B4	60分							-	
エクストラレース							競技者登録： 不要							
Extra	10分	2.4km	45m	1:4,000	A4	20分							-	
地域の方向けの体験会							競技者登録： 不要 本大会の参加者は参加をお控えください							
体験会	-	0.6km	5m	1:3,000	A4	-							-	

- ▶ 競技時間を超えた場合、失格となるだけでなく、検索の対象となることがありますので、速やかにフィニッシュへ向かってください。
- ▶ エントリーした本人以外（代走の者）の出走は認めません。
- ▶ 年齢は、2023年3月31日（金）までに達する年齢で判定します。
- ▶ W30A、W90A、W15A、W12、M10 はエントリーがなかったため、廃止しました。
- ▶ 当日エントリーは受け付けません。
- ▶ 大会当日に地域の方向けの体験会を開催しています。レース中の接触にご注意ください。本大会の参加者は地域の方向けの体験会への参加はお控えください。

2 競技情報

競技規則

- ▶日本オリエンテーリング協会（以下、JOA）の定める『日本オリエンテーリング競技規則』（以下、「競技規則」）および「関連規則類」（以下リンク先参照）に準拠します。

規則類（日本オリエンテーリング協会）

<https://www.orienteering.or.jp/rule/>

▶追加の規定や規則逸脱事項

『日本オリエンテーリング競技規則』

2.8 JOA 理事会は、「関連規則類」から逸脱することを認めることがある。主催者が逸脱の許可を受けるためには競技会の6カ月前までにJOA事務局に申請する。

<追加の規定、規則逸脱事項>

やむをえず「関連規則類」を逸脱する場合は、イベントアドバイザーの同意を必要とする。逸脱事項は、ブリテンで公表する。

6.7 ブリテン1（開催予告）は競技会の6カ月前までに公表する。

<追加の規定、規則逸脱事項>

ブリテン1（開催予告）は競技会の2カ月前までに公表する。

9.2 スタート順は、イベントアドバイザーの承認を必要とする。スタート抽選は、公開の場でも非公開の場で行っても良い。抽選は手作業で行ってもコンピューターを使用してもよい。

<追加の規定、規則逸脱事項>

選手権クラスのスタート順は、選手を以下の基準でグループ1から4に振り分け、グループ4から1の順で、それぞれの中で無作為抽選とする。

- ・グループ1：
過去3年度の全日本選手権大会（スプリント競技部門）において選手権クラス3位以内の者。
- ・グループ2：
グループ1に該当しない、過去3年度の全日本選手権大会（スプリント競技部門）において選手権クラス6位以内の者。
- ・グループ3：
グループ1-2に該当しない、日本ランキング15位以内の者。
- ・グループ4：
グループ1-3に該当しない者。

また、コントロールガードに応募した選手およびスタート時刻の配慮を申請した一部の選手権クラス以外の選手は、イベントアドバイザーの承認のもとスタート時刻を調整する。

19.5 スタートは、後続の競技者や他の者が、地図、コース、ルート選択あるいは最初のコントロールへの方向を見ることができないように設営する。

<追加の規定、規則逸脱事項>

選手権クラス以外のスタート地区までの誘導の一部区間においてコントロールが視認できる箇所があります。

『日本オリエンテーリング競技規則および関連規則類の運用に関するガイドライン』

4.2.3 全日本大会のクラス分け

個人競技のクラス分けについては以下とする。

（中略）

(3) Bクラス

- ・すべての個人競技：

4.2.5 項のBクラス・パターン①または②

<追加の規定、規則逸脱事項>

BクラスはMBとWBを設置する。

9.2 スタート順

- ・スタート順の決定にあたっては、同一クラブに所属する競技者が同一コースに続いてスタートしないことが望ましい。もし同一クラブの競技者が続いた場合、前後の競技者を入れ替えることで行う。それでも続く場合は、さらにその前後の競技者を入れ替える。

<追加の規定、規則逸脱事項>

選手権クラス以外については、同一クラブに所属する競技者が同一コースに続いてスタートすることがある。

13.2.3 スプリント競技

最高クラスの優勝時間を以下の基準にしたがって設定する。

その他のクラスにおいては、これに準じて設定する。

ME	12-15分	WE	12-15分
----	--------	----	--------

<追加の規定、規則逸脱事項>

ウィニング・タイムをエクストラレースは10分と設定する。

2. 競技情報 (つづき)

競技規則 (つづき)

▶ 追加の規定や規則逸脱事項 (つづき)

『全日本大会エリートクラス出場資格規則』

3.1.3.1.1 から 3.1.5 のいずれかに該当する者は M/WE の出場資格を取得する。

3.1.4 日本ランキング (スプリント) において、男子 60 位以内、女子 30 位以内の者。

<追加の規定、規則逸脱事項>

日本ランキング (スプリント) において、総合 60 位以内、女子 30 位以内の者は選手権クラス出場資格を取得する。

『日本オリエンテーリング選手権 (個人競技) 実施基準』

5. 競技形態

(3) 原則として、スプリント競技の選手権は、予選・決勝レース方式とする。

(中略)

- 決勝には各ヒートにおいて所定の順位 (男性：30 名/ヒート数、女性：20 名/ヒート数、端数切り上げ) 以内の者が出場できる。

<追加の規定、規則逸脱事項>

選手権クラスを含むすべてのクラスを予選・決勝レース方式ではなく単一レース方式とする。選手権クラスには、選手権クラス出場資格を持つすべての選手が出場できる。

競技形式

▶ ポイントオリエンテーリング スプリント競技

選手権クラスを含むすべてのクラスを予選・決勝レース方式ではなく単一レース方式とします。

▶ 日本ランキング対象大会 (スプリント競技、ランク A) です。エリートランキング対象クラスは選手権クラス、年齢別ランキング対象クラスは M12、W10 以外の年代別クラスです。

2. 競技情報（つづき）

地図

▶ 地図図式

国際スプリントオリエンテーリング地図図式
(ISSprOM 2019-2) 準拠

▶ 縮尺

1:4,000 または 1:3,000
(詳細は「1. コース情報」参照)

▶ 等高線間隔

2 m

▶ 特殊記号の定義

×：看板、目立つモニュメント
(「531 目立つ人工特徴物」)

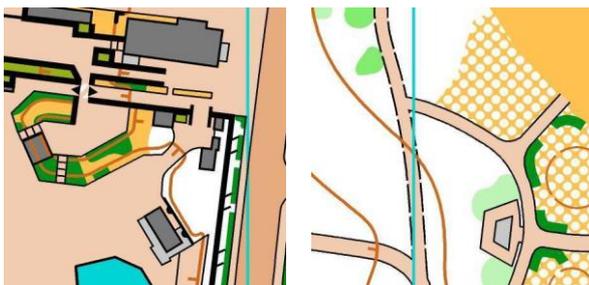


競技エリア（テレイン）内には、地図に表記していない看板と、上記の特殊記号で人工特徴物として表記している看板があります。

▶ コントロール位置説明

コントロール位置説明国際仕様（ISCD 2018）準拠

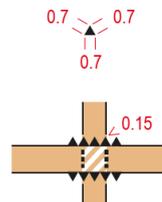
▶ サンプル地図



(75 m×75 m)

▶ 地図表記に関する注意事項

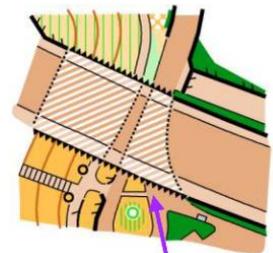
ISSprOM2019-2 にて新たに追加された「512.1 橋またはトンネルの入り口」が競技エリア（テレイン）内に存在します。



従来は「512.1 橋」で表記されていた重層構造の下層の入り口部分を示しています。白の斜線が描かれた部分は下層を通過可能です。

以下の写真は地図の矢印方向から映しています。

(以下の写真と地図は競技エリア（テレイン）ではありません)



詳細は国際オリエンテーリング連盟の「Guidelines for complex urban structures」(以下リンク先参照)に掲載されています。

International Specification for Sprint Orienteering Maps (ISSprOM)
(International Orienteering Federation)
<https://orienteering.sport/iof/mapping/>

▶ サイズ

- ・選手権クラス
A4 (210 mm×297 mm)
- ・選手権クラス以外
A4 (210 mm×297 mm)
または B4 (257 mm×364 mm)
(詳細は「1. コース情報」参照)
- ・ウォームアップ用地図
A5 (148 mm×210 mm)

2. 競技情報 (つづき)

地図 (つづき)

▶印刷方式

- ・選手権クラス
耐水紙印刷 (国際オリエンテーリング連盟地図印刷認証、以下リンク先参照)
- ・選手権クラス以外
耐水紙印刷 (国際オリエンテーリング連盟地図印刷認証) またはインクジェット印刷 (耐水性ポリ袋封入済み)

Map printing
(International Orienteering Federation)
<https://orienteering.sport/iof/mapping/>

- ・ウォームアップ用地図
インクジェット印刷

▶調査

宮西 優太郎 (宮西山野精図)、村田 千真、
山川 克則 (有限会社ヤマカワオーエンタープライズ)

▶作図

宮西 優太郎

▶地図印刷

耐水紙印刷 (国際オリエンテーリング連盟地図印刷認証) : 羽鳥 和重
インクジェット印刷 : 坂野 翔哉 (坂野山遊地図企画)

▶旧地図

旧地図は大会 Web サイトに掲載しています。主催者に無断で転載することを禁止します。

「井頭公園」
(2018 年 オリエンテーリングクラブ△下野作成)

▶地図の二次利用

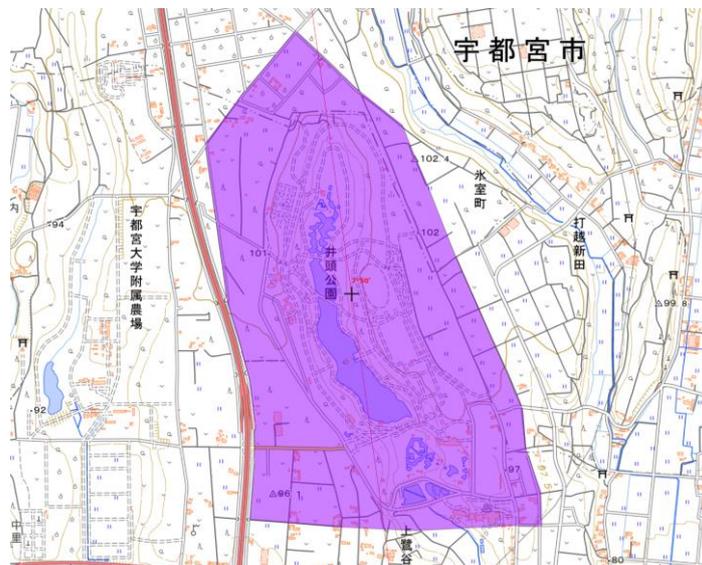
大会終了後に無断で本大会の地図を利用したオリエンテーリング、またはそれに類する活動を行うことを禁止します。

本大会の立入禁止範囲でのオリエンテーリング活動を希望する場合は、事前に栃木県オリエンテーリング協会へご連絡ください。

栃木県オリエンテーリング協会
<https://ocd-shimotsuke.jimdofree.com/%E6%A0%83%E6%9C%A8%E7%9C%8C%E5%8D%94%E4%BC%9A%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>

立入禁止範囲

- ▶主催者が許可した場合を除き、本大会の競技前に、以下地図で紫彩色した範囲へのオリエンテーリング目的 (下見含む) の立ち入りを禁止します。中心十字線の座標は (36.49585, 139.99655) です。



※国土地理院地図 (<https://maps.gsi.go.jp/>) を加工して作成しています。

2. 競技情報 (つづき)

競技エリア (テレイン) の状況

▶ 井頭公園

丘陵地形に由来する斜面が大きな池を取り囲むように存在しています。その斜面は概して走行可能度の高い林であり、遊歩道が整備されています。また、複数のスポーツ施設が存在し、特にプール施設の一人万人プールは大規模であり、複雑な構造を有しています。



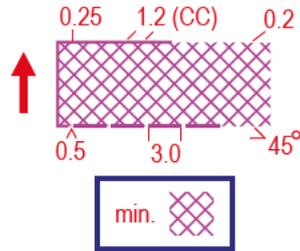
▶ 競技エリア (テレイン) の写真は全日本選手権大会 Twitter および Instagram に掲載します。

▶ 舗装区域の割合

- 選手権クラス ME
舗装区域：約 70%
未舗装区域：約 30%
- 選手権クラス WE
舗装区域：約 60%
未舗装区域：約 40%
- 選手権クラス以外
舗装区域：約 70%
未舗装区域：約 30%

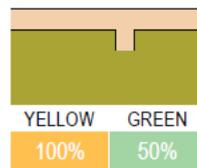
▶ 立入禁止区域 (1)

危険箇所や渉外上の理由から立ち入りを禁じている箇所を地図上に「709 立入禁止区域」で網掛けしています。競技中は立ち入らないよう注意してください。(例：駐車場、グラウンド等)



▶ 立入禁止区域 (2)

植生保護の観点から立ち入りを禁じている箇所や私有地を地図上に「520 立入禁止区域」で表記しています。目立ちにくい箇所には青黄ストリーマーを使用しています。競技中は立ち入らないよう注意してください。(例：花壇、梅園等)

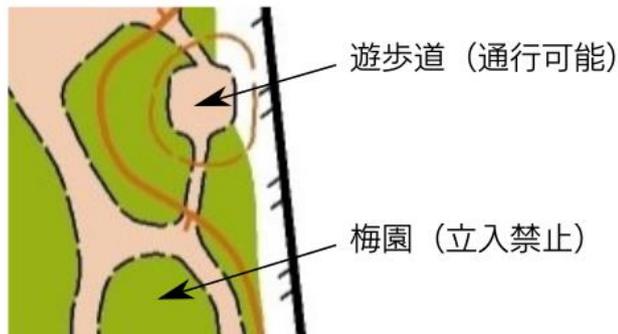


2. 競技情報 (つづき)

競技エリア (トレイン) の状況 (つづき)

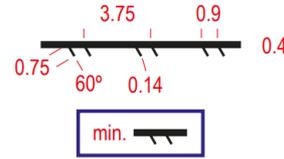
▶ 立入禁止区域 (3)

選手権クラス以外の競技エリア (トレイン) 内に梅園が存在します。植生保護のため、梅の木が植えられている範囲は立入禁止とし、地図上には「520 立入禁止区域」で表記しています。現地では立入禁止区域と通行可能な遊歩道の境界はテープ等で表示していません。以下に示す写真と地図を参照のうえ、地図表記に従い通行してください。



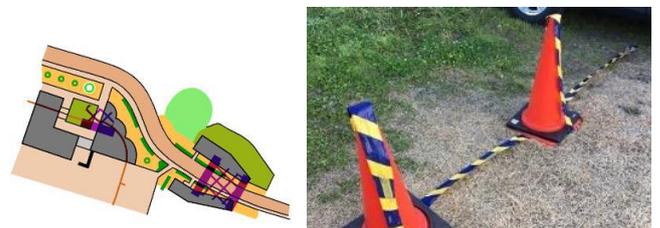
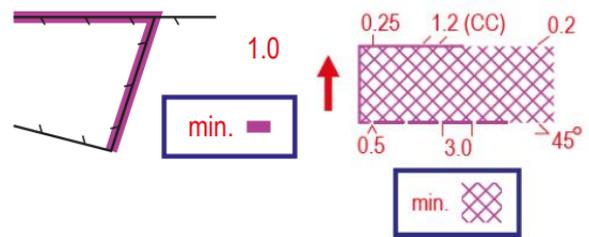
▶ 立入禁止区域 (4)

競技性向上のためオレンジ色のネットを使用した人工的な柵を設置しています。地図上には「518 通過不能の柵または手すり」で表記しています。



▶ 立入禁止区域の複合利用

ルート選択に幅を持たせるため、「708 立入禁止の境界」および「709 立入禁止区域」の組み合わせでバリアを作成しています。現地ではコーンと青黄ストリーマーの組み合わせで明示しています (写真は一例です)。競技中に通過した場合は失格となるため注意してください。(以下の写真と地図は競技エリア (トレイン) ではありません)



2. 競技情報 (つづき)

競技エリア (テレイン) の状況 (つづき)

▶ その他の立入禁止区域

地図上に表記されていない藪と藪の間隙や通路を青黄ストリーマーまたはストリーマーを付けたコーンで塞いでいます。危険箇所についても同様に青黄ストリーマーで塞いでいます。跨いで通行しないよう注意してください。



▶ 路面に関する注意事項

競技エリア (テレイン) 内に地図上に表記のない写真のような溝が存在します。足元に十分注意して通行してください。

また、路面が一部滑りやすい箇所が存在します。注意して走行してください。



▶ 構造物に関する注意事項 (1)

競技エリア (テレイン) 内に写真のような天井の低い箇所が存在します。頭上に十分注意して通行してください。



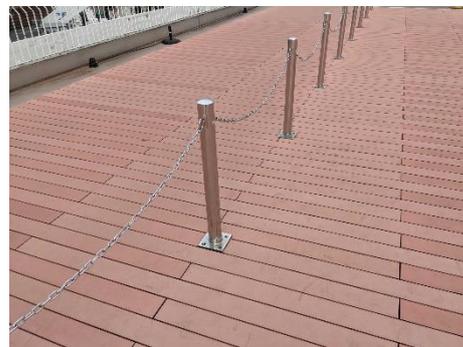
▶ 構造物に関する注意事項 (2)

競技エリア (テレイン) 内に地図上に表記のない写真のようなコーンとコーンバーが存在します。競技に影響はありませんが、付近を通行する際は衝突することのないようご注意ください。



▶ 構造物に関する注意事項 (3)

競技エリア (テレイン) 内に「立入禁止」の表記がある看板や写真のような柵・ロープが存在します。地図上では看板や柵・ロープは表記されておらず、通行可能であることが明示されています。競技中は通行可能ですが、地図表記に従い足元に注意して通行してください。



2. 競技情報 (つづき)

計時システム (パンチング・システム)



▶ **SPORTident Air+システム** (タッチフリー方式の SPORTident システム) を使用します。

▶ SIAC (タッチフリー方式の SI カード) を使用します。指に装着してください。

▶ **選手権クラスでは SIAC を 2 枚使用します。**

以下のとおり 2 枚とも同じ腕に装着してください。1 枚は指用、もう 1 枚はバックアップの腕用です。選手権クラス以外は 1 枚使用します。



▶ **個人所有の SIAC および SI カードを使用することはできません。**

▶ パンチ方法

- ・タッチフリーでは SIAC を各コントロールに設置された SI ステーションに近づけることで、SIAC にデータが記録されコントロール通過が成立します。
- ・タッチフリーでは SIAC を静的には SI ステーションの 50 cm 以内に近づけることでパンチが可能です。ただし、通過スピードが速くなるとパンチが可能な距離が短くなります。
- ・タッチフリーでパンチした際は、SIAC から光と音が約 3 秒間発生するので確認してください。SI ステーションから光や音は発生しません。
- ・複数人が同時にパンチした場合は、音が聞こえても他の競技者のパンチの音であることがあります。各自の SIAC の光と音を確認してください。
- ・SIAC から光や音が発生している間は、新たにパンチすることはできません。
- ・クリアステーション、チェックステーション、SIAC テストステーションは会場内および選手権クラス待機所内に設置します。

▶ パンチできなかった場合

- ・SIAC の光と音が確認できなかった場合は、SIAC を SI ステーションに差し込んでパンチを行ってください。
- ・それでも SIAC と SI ステーションともに光と音が確認できなかった場合は、コントロールに設置されたピンパンチを使用して地図のリザーブ欄 (R) にパンチしてください。リザーブ欄が埋まった場合は、リザーブ欄以外へのパンチを認めます。

▶ 計時システム (パンチング・システム) に関する注意事項

- ・ **GPS (GNSS) 機能を有する機器と SIAC を同じ腕に装着しないでください。** GPS (GNSS) のアンテナが SIAC の感度を大きく低下させます。
- ・SIAC への加工や書き込み等は禁止します。ただし、紛失防止のためゴム紐等を取り付けることは認めます。
- ・SIAC を破損または紛失した場合は、8,000 円頂きます。フィニッシュ役員または受付に申し出てください。

2. 競技情報 (つづき)

服装と用具に関する注意

- ▶ **ピン付きシューズを禁止します。**
- ▶ **GPS (GNSS) 機能を有する機器 (時計等)**
は、「競技規則」18.4 項への違反を防ぐため、画面表示の可能な機器を競技中に使用することを禁止します。ただし、画面をテープで加工する等して、競技中およびすべてのクラスのスタート閉鎖時刻の16:30 まで、地図や距離の表示が見られない状態とした場合の携行は可能とします。また、GPS の記録は16:30 まで公表しないでください。
- ▶ **撮影機器は、競技者以外の来園者等の他者との事故やトラブルを防ぐため、静止画と動画ともに競技中に使用することを禁止します。**
- ▶ ナンバーカードは、明瞭に見えるように胸に装着してください。選手権クラス出場者は背中にも装着してください。**ナンバーカードを留める安全ピンは配布しません。** 各自でご用意ください。
- ▶ 上記以外には公序良俗の範囲内である限り、服装および靴に制限はありません。

気候

- ▶ 本大会の開催地に近い真岡気象観測所 (標高 91 m) での過去 30 年間 (1991 年～2020 年) の平均値
※気象庁の過去の気象データ検索
(<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/>)
より引用しています。

月日	降水量 [mm]	平均 気温 [°C]	最高 気温 [°C]	最低 気温 [°C]	日照 時間 [時間]
2月4日	1.0	1.9	8.7	-4.7	7.0

テクニカル・ミーティング

- ▶ **テクニカル・ミーティングは実施しません。**
競技に関する情報への**質問は 2 月 1 日 (水) 20:00** まで受け付けます。問い合わせ先にメールで送信してください。**回答は 2 月 2 日 (木)** に大会 Web サイトに公表します。

誘導区間

- ▶ **会場～スタート地区**
誘導地図
(詳細は「3. スタートおよび競技中」参照)
- ▶ **競技中**
赤白テープ誘導
(詳細は「3. スタートおよび競技中」参照)
- ▶ **フィニッシュ地区～会場**
会場内フィニッシュ
(詳細は「4. フィニッシュおよび競技後」参照)

給水所、救護所

- ▶ **給水所**
スタート地区、選手権クラス待機所および競技エリア内には設置しません。
フィニッシュ地区にて飲料水 500 ml ペットボトルを配布します。
- ▶ **救護所**
会場内に設置します。

配布されるコントロール位置説明の寸法

- ▶ 選手権クラス、選手権クラス以外
60 mm×180 mm 以内
スタート 2 分前枠で配布します。
- ▶ エクストラレース
60 mm×180 mm 以内
スタート 1 分 30 秒前枠で配布します。

コントロール

- ▶ コントロールは以下の 2 種類で設置します。コードナンバーは上部にのみ取り付けています。
 - ・挿し込み (アングル)
 - ・自立台 (塩ビパイプ製)



2. 競技情報 (つづき)

ドーピング検査

- ▶本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会です。日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）の Web サイトにてご確認ください。

日本アンチ・ドーピング機構

<https://www.playtruejapan.org/>

- ▶本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- ▶本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。
- ▶競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意してください。
- ▶本競技会は TUE 事前申請が必要な競技大会です。

TUE 事前申請（日本アンチ・ドーピング機構）

<https://www.playtruejapan.org/code/tue.html>

- ▶本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者の同意書フォームは、JADA の Web サイトからダウンロードできます。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出してください。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

18 歳未満の競技者への検査について（日本アンチ・ドーピング機構）

<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>

3 スタートおよび競技中

スタートリスト

▶スタートリスト

大会 Web サイトにて公表しています。

▶スタート順

・選手権クラス

選手権クラスのスタート順は、選手を以下の基準でグループ 1 から 4 に振り分け、グループ 4 から 1 の順で、それぞれの中で無作為抽選としました。同一の所属の競技者が続いた場合、前後の競技者を入れ替えました。それでも続く場合は、さらにその前後の競技者と入れ替えました。

グループ 1：

過去 3 年度の全日本選手権大会（スプリント競技部門）において選手権クラス 3 位以内の者。

グループ 2：

グループ 1 に該当しない、過去 3 年度の全日本選手権大会（スプリント競技部門）において選手権クラス 6 位以内の者。

グループ 3：

グループ 1-2 に該当しない、日本ランキング 15 位以内の者。

グループ 4：

グループ 1-3 に該当しない者。

・選手権クラス以外

無作為抽選としました。

コントロールガードに応募いただいた一部の参加者およびスタート時刻の配慮を申請した一部の参加者は、イベントアドバイザーの承認のもとスタート時刻を調整しました。

・エクストラレース

無作為抽選としました。

同一コースを 3 名同時にスタートします。

▶スタート間隔

・選手権クラス、選手権クラス以外

1 分

・エクストラレース

30 秒

スタート時刻、スタート閉鎖時刻

▶スタート時刻およびスタート閉鎖時刻は以下のとおりです。スタート閉鎖時刻以降はスタートできません。

クラス	スタート時刻	スタート閉鎖時刻
選手権クラス ME	13:51~15:01	15:06
選手権クラス WE	13:20~13:50	13:55
年代別クラス		
オープンクラス	11:00~12:32	12:42
中級者・初心者クラス		
エクストラレース	16:10~ 16:29:30	16:30

配布物

▶選手権クラスは選手権クラス待機所にて、選手権クラス以外は会場にて配布物が入ったビニール袋を各自でお取りください（詳細は「8. 受付」参照）。

3. スタートおよび競技中（つづき）

選手権クラス待機所

- ▶選手権クラスに出場する選手は、**10:00～11:30**の間に、会場に向かわず選手権クラス待機所まで直接お越しください。自身のスタート前に井頭公園東駐車場または会場の井頭公園自由広場に入場した場合、失格となる可能性があります。
- ▶待機所は、男子は1階の大研修室、女子は2階の和室研修室です。
- ▶待機所入場締切時刻の11:30までは、待機所から駐車場に戻ることを許可します。11:30以降は、待機所、ウォームアップエリア、スタート地区でお過ごしください。
- ▶11:30以降はフィニッシュまで一切の通信機器（スマートフォンやタブレット等）の使用を禁止します。ただし、GPS（GNSS）機能を有する機器（時計等）は、画面をテープで加工する等して、競技中およびすべてのクラスのスタート閉鎖時刻の16:30まで、地図や距離の表示が見られない状態とした場合の携行は可能とします。また、GPSの記録は16:30まで公表しないでください。
- ▶待機所は屋内で、お手洗いがあります。女子更衣室として2階の小会議室をご利用いただけます。
- ▶待機所内は飲食可能です。給水所は設置しません。
- ▶待機所内にクリアステーション、チェックステーション、SIACテストステーションを設置します。
- ▶スタートした選手は、選手権クラスMEのスタート閉鎖時刻の15:06まで待機所に戻ることを禁止します。15:06～17:00の間は、再入場を許可します。
- ▶選手権クラス出場者以外は、選手権クラスMEのスタート閉鎖時刻の15:06まで待機所への立ち入りを禁止します。

ウォームアップエリア

- ▶選手権クラス
スタート地区から約0.3kmの場所に設置します。配布物のウォームアップ用地図に記載しています。ウォームアップ用地図の印刷方式は競技で使用する地図とは異なります。
- ▶選手権クラス以外
スタート地区周辺に設置します。配布物のウォームアップ用地図に記載しています。ウォームアップ用地図の印刷方式は一部クラスの競技で使用する地図とは異なります。

スタート地区までの誘導

- ▶選手権クラス
地図による誘導。待機所から約0.5km、徒歩約8分。配布物のウォームアップ用地図に誘導区間が記載されています。
テープ誘導はありません。
- ▶選手権クラス以外
地図による誘導。会場から約1.0km、徒歩約15分。配布物のウォームアップ用地図に誘導区間が記載されています。
テープ誘導はありません。
一部区間においてコントロールが視認できる箇所があります。他の競技者に情報を伝達することはお控えいただく等、スポーツマンシップに則った行動をお願いします。
- ▶エクストラレース
主催者スタッフによる誘導。会場から約0.2km、徒歩約3分。
選手権クラスの表彰式前後の15:30ごろと16:00ごろに主催者スタッフが案内します。
テープ誘導はありません。

荷物輸送、防寒具輸送

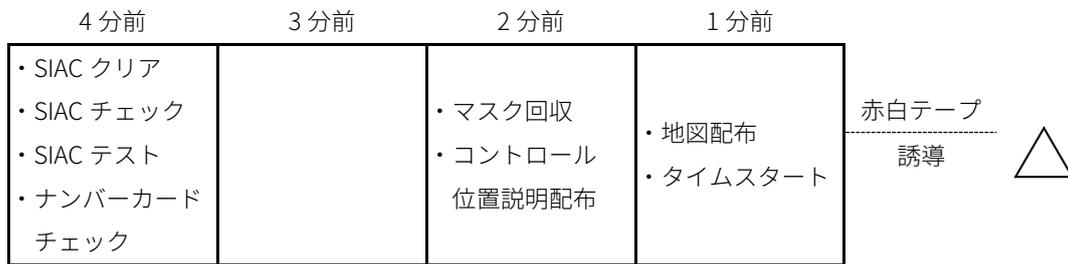
- ▶主催者スタッフによる輸送を希望する場合、配布物のタグに氏名とナンバーカード番号を記入し、荷物および防寒具に付けて所定の場所に入れてください。
- ▶選手権クラス
待機所に荷物を持ち込むことが可能です。希望する荷物については、待機所から会場への輸送を行います。輸送を希望する荷物については、最小限に留めてください。また、防寒具についてはスタート地区から会場への輸送を行います。
14:00以降に会場にて順次返却します。自身のフィニッシュまでに輸送されない場合があります。ご了承ください。17:00までに回収してください。
なお、選手権クラスMEのスタート閉鎖時刻の15:06～17:00の間は、待機所への再入場を許可します。各自もしくは選手権クラス以外の参加者による荷物の回収が可能です。
- ▶選手権クラス以外
防寒具について、スタート地区から会場への輸送を行います。
11:40以降に会場にて順次返却します。自身のフィニッシュまでに輸送されない場合があります。ご了承ください。17:00までに回収してください。

3. スタートおよび競技中（つづき）

スタート

▶スタート地区

- ・選手権クラス、選手権クラス以外



- ・エクストラレース ※同一コース 3 名同時スタート



▶SIAC クリア、SIAC チェック、SIAC テスト

- ・スタートレーンに入る前にクリアステーションに SIAC を挿し込み、クリアステーションから音と光が発生したことを確認してください。
- ・チェックステーションに SIAC を挿し込み、SIAC から音と光が発生したことを確認してください。
- ・SIAC はクリア後のチェックによって、タッチフリーによるパンチが可能な状態になります。この状態では、SIAC 先端にある非常に小さな緑色の LED が 10 秒に 1 回光ります。
- ・SIAC テストステーションでタッチフリーによるパンチを試すことができます。このパンチは SIAC に記録されません。
- ・クリア、チェックおよび SIAC 先端の光を確認することは競技者の責任です。**選手権クラスは指用と腕用の両方の SIAC を確認してください。**

▶ナンバーカードチェック

- ・スタート役員にナンバーカードのチェックを受け、各自のレーンに並んでください。
- ・エントリーした本人以外（代走の者）の出走は認めません。

▶マスク回収

- ・使用済みマスクを回収袋に入れることができます。
- ・マスク等を着用せずに会話することは避けてください。

▶コントロール位置説明

- ・各自のクラスのコントロール位置説明を受け取ることができます。

▶地図配布

- ・各自のクラスの地図を取り、スタートラインに並んでください。正しい地図を取ることは競技者の責任です。スタートするまで地図の表面は見ないでください。

▶タイムスタート

- ・タイムスタート方式です。スタートの合図で出走してください。スタートチャイマーはスタート時刻の 4 秒前からスタート時刻まで 1 秒ごとにブザーが 5 回鳴ります。
- ・スタート後に初めて地図の表面を見ることができます。
- ・スタートに SI ステーションはありません。スタートにてパンチする必要はありません。
- ・スタートフラッグまで赤白テープ誘導です。

▶時刻表示

- ・スタート地区およびスタートラインに現在時刻を示す時計を設置します。

▶遅刻

- ・スタート時刻に遅れた場合も出走することができます。ただし、競技者の責任で遅れた場合、正規のスタート時刻から計時されます。

3. スタートおよび競技中（つづき）

競技中

- ▶ クラスごとに競技時間が設定されています（詳細は「1. コース情報」参照）。競技時間を超えた場合、失格となるだけでなく、検索の対象となることがあります。**フィニッシュ閉鎖時刻前でも、競技時間を超えた場合、または競技時間を超える可能性がある」と判断した場合は、速やかにフィニッシュへ向かってください。**
- ▶ 競技中の事故やトラブルを防ぐため、競技エリア（テレイン）内にコントロールガードやパトロールを配置しています。競技中に注意喚起のため、声を掛けることがあります。ご了承ください。
- ▶ 選手権クラスはすべてのコントロールが有人です。
- ▶ 一部のクラスで自動車が通行する駐車場の出入口を横断する箇所があります。状況に応じて競技者に制止を促すことがあります。横断の際は主催者スタッフの指示に従ってください。
- ▶ プール施設の一部を競技者以外の来園者が通行します。レース中の接触にご注意ください。
- ▶ 万が一、競技中に動けなくなった場合は、なるべく大きな音を出し、他の競技者に救助を求めてください。携帯電話を携行している場合は、ただちに地図裏面に記載されている緊急連絡先に連絡してください。
- ▶ 救助対象者を発見した場合は、ただちに競技を中止し救助対象者の救護を開始してください。また、速やかに場所や状況等を主催者スタッフにお知らせください。

誘導の分岐、地図交換（選手権クラス）

- ▶ 選手権クラスでは以下のように、会場内で競技中の誘導レーンとフィニッシュ誘導レーンが分岐する箇所があります。分岐には看板を設置しますが、進路を間違えないようにご注意ください。
- ▶ 選手権クラスでは以下のように、会場内の分岐後の誘導区間上で地図交換を実施します。詳細は公式掲示板に掲載します。



- ▶ 1枚目の地図は 15:50 以降に会場にて順次返却します。17:00 までに回収してください。

4 フィニッシュおよび競技後

フィニッシュ閉鎖時刻

- ▶フィニッシュ閉鎖時刻は以下のとおりです。フィニッシュ閉鎖時刻までにSIACの読み取りが無かった場合、検索の対象となることがあります。棄権した場合は、フィニッシュ地区もしくは受付に申し出てください。

クラス	フィニッシュ閉鎖時刻
選手権クラス	15:36
年代別クラス	
オープンクラス	13:13
中級者・初心者クラス	
エクストラレース	16:50

- ▶クラスごとに競技時間が設定されています（詳細は「1. コース情報」参照）。競技時間を超えた場合、失格となるだけでなく、検索の対象となることがあります。**フィニッシュ閉鎖時刻前でも、競技時間を超えた場合、または競技時間を超える可能性がある」と判断した場合は、速やかにフィニッシュへ向かってください。**

フィニッシュ

- ▶フィニッシュは会場内です。
- ▶SPORTident BS-11 Loop Antenna による走り抜けフィニッシュ方式です。フィニッシュラインを超えた時点で自動的に記録が付きます。（以下の写真は競技エリア（トレイン）ではありません）



- ▶フィニッシュラインを通過すると、タッチフリーでのパンチが可能な状態が終了します。競技の途中にフィニッシュに近づかないでください。
- ▶フィニッシュ地区にて不織布マスクを配布します。即時着用してください。

SIACの読み取り

- ▶フィニッシュ地区にてSIACを読み取り、記録計算および完走チェックを行います。読み取りのステーションにSIACを差し込んでください。コントロール不通過による失格はこの時点で通告します。
- ▶選手権クラスは指用のSIACを読み取ります。指用のSIACに読み取れない通過記録があった場合は、腕用のSIACを読み取り、指用と腕用の両方の通過記録を併せて記録とします。
- ▶レンタルSIACは読み取りを行った時点で回収します。ただし、エクストラレースに出走する場合は、エクストラレースの読み取りを行った時点で回収します。選手権クラス出場者がエクストラレースに出走する場合は、腕用のSIACのみ回収します。
- ▶棄権した場合、およびエクストラレースに出走しない場合は、フィニッシュ地区もしくは受付にレンタルSIACを返却してください。

地図回収

- ▶フィニッシュ地区にて地図回収は実施しません。選手権クラス以外の参加者はフィニッシュ後に未出走者へ地図を見せることのないよう、ご配慮をお願いいたします。

クールダウンエリア

- ▶会場東側かつ駐車場北側の道に設置します。詳細は公式掲示板に掲載します。

4. フィニッシュおよび競技後（つづき）

調査依頼、提訴、裁定委員、上訴

- ▶ 「競技規則」および「関連規則類」に対する違反行為や主催者からの指示に対して、競技者は調査依頼（苦情申立て）を行うことができます。フィニッシュ閉鎖から30分後までに書面にて受付へ提出してください。調査依頼に対する主催者の判断結果は調査依頼を行った競技者に通知し、会場内に掲示します。
- ▶ 調査依頼に対する主催者の判断結果について、競技者は提訴を行うことができます。調査依頼を行った競技者に通知されてから15分以内に書面にて受付へ提出してください。
- ▶ 提訴を裁定するために以下3名の裁定委員を任命します。裁定委員会の決定が最終的なものになります。
 - ・愛場 庸雅（OLC レオ）
 - ・稲森 夕衣（横浜 OL クラブ）
 - ・楠 健志（桐嶺会）
- ▶ 裁定委員会の運営に重大な手続き上の瑕疵があった場合に限り、裁定委員会の決定に対して上訴を行うことができます。また、裁定委員会が解散していた場合は、提訴に代えて上訴を行うことができます。速やかに書面にて JOA 事務局へ提出してください。上訴は JOA 理事会が取り扱います。上訴についての決定は最終的なものになります。
- ▶ エクストラレースは調査依頼を行うことはできません。

表彰

- ▶ 表彰式は以下の予定で行います。表彰対象者が確定したクラスより順次行います。表彰対象者が不在の場合でも進行することがあります。

クラス	表彰式時刻
選手権クラス	15:30～15:50
年代別クラス	12:15～13:00 (順次)
オープンクラス	
中級者・初心者クラス	

- ▶ 選手権クラス優勝者を2022年度日本選手権者（スプリント競技）として認定証を授与します。
- ▶ 各クラス上位選手を入賞者として表彰します。
 - ・選手権クラス：上位6名
 - ・選手権クラス以外：上位3名
- ▶ エクストラレースは表彰しません。

成績

- ▶ 成績速報は12:50以降にLap Centerにて掲載します。表彰対象者は確定したクラスより会場内に掲示もしくは案内を順次行います。

Lap Center

<https://mulka2.com/lapcenter/>

- ▶ 選手権クラスは中間タイムおよびフィニッシュ・タイムのライブ速報をLap Centerにて見ることができます。
- ▶ 公式成績表は大会終了後に大会Webサイトにて公表します。
- ▶ エクストラレースの記録は公式成績表に記載しますが、公認記録にはなりません。
- ▶ 日本ランキング対象大会（スプリント競技、ランクA）です。エリートランキング対象クラスは選手権クラス、年齢別ランキング対象クラスはM12、W10以外の年代別クラスです。

- ▶ 選手権クラスの学生（※1、※2）と18歳以下（※1）の各クラス上位選手をそれぞれ特別表彰します。
 - ・選手権クラス（学生）：上位3名
 - ・選手権クラス（18歳以下）：上位3名
- ▶ 選手権クラスの上位3名、学生（※1、※2）と18歳以下（※1）の各クラス上位1名、年代別クラスおよび中級者クラスの優勝者にメダルを授与します。
- ▶ 表彰対象者に副賞を授与します。
- ▶ ※1：学生は、19歳以上28歳以下でかつ大学・短期大学・大学院・高等専門学校等に学籍を有していた者としします。
- ▶ ※2：年齢は、2023年3月31日（木）までに達する年齢で判定します。

4. フィニッシュおよび競技後（つづき）

演出、観戦（選手権クラス）

▶観戦

- ・会場内または競技エリア（テレイン）内で観戦可能です。観戦可能なエリアについては、観戦ガイドを参照してください。
- ・観戦ガイドを 13:00 ごろから会場内にて配布および大会 Web サイトに掲載します。スタートリストやオンラインコントロールのおおよそのウィニング・タイム、コース解説等を記載していますので、観戦の際にぜひご覧ください。

▶実況、解説

- ・会場内にて実況や解説、インタビュー、中間タイムおよびフィニッシュ・タイムの放送を行います。競技中に実況等が聞こえることがあります。
- ・実況等は 13:00 ごろから全日本選手権大会 **Twitter のスペース**にて配信します。競技エリア（テレイン）内でも視聴することができますので、観戦の際にぜひお聞きください。
- ・選手権クラスへのエントリーにあたってご協力いただいたアンケートの回答は Web 等で公表することや実況等で使用することがあります。

▶ビジュアル、ウィニング・タイム

- ・会場内にビジュアルおよびフィニッシュを設置します。コースの途中で通過する競技者およびフィニッシュする競技者を会場付近にて見ることができます。
- ・中間ラジコンとしてオンラインコントロールを以下のとおり設置します。中間タイムおよびフィニッシュ・タイムのライブ速報は Lap Center にて見ることができます。

	選手権クラス ME		選手権クラス WE	
	おおよその コース上の割合	おおよその ウィニング・タイム	おおよその コース上の割合	おおよその ウィニング・タイム
第 1 中間 (ビジュアル前)	40%	6:10	35%	5:20
第 2 中間	80%	12:10	80%	11:50
第 3 中間 (最終コントロール前)	95%	14:15	95%	14:10
フィニッシュ (会場内)	100%	15:00	100%	15:00

▶観戦に関する注意事項

- ・**公正な競技および大会の継続的な開催のため、ご協力をお願いいたします。**
- ・競技者の走行やルート選択等を助力することや妨げることは行わないでください。
- ・競技者のルート上、コントロール付近（10m）、狭い場所に立ち止まらないでください。
- ・大きな声で応援を行うことは避けてください。
- ・選手権クラス ME のスタート閉鎖時刻の 15:06 まで選手権クラスの待機所、ウォームアップエリアおよびスタート地区への立ち入りを禁止します。
- ・競技者以外の来園者等との事故やトラブルを防ぐため、ご配慮をお願いいたします。

▶GPS トラッキングは行いません。

4. フィニッシュおよび競技後（つづき）

アンケート

- ▶ アンケートにご協力のほどお願いいたします。回答は大会報告や今後の大会開催等に利用および公表することがあります。

アンケート

<https://forms.gle/ytXWX56xi8aPRvx58>

コース地図、ルート比較

- ▶ 本大会のコースを大会終了後に 3 月 4 日（土）までの期間限定で Livelox に掲載します。GPS の記録をアップロードして、同一コースを走った選手とルートを比較することができます。ぜひ利用ください。

コース地図（Livelox）

<https://www.livelox.com/Events/Show/89412/The-15th-Japan-Sprint-Orienteering-Championship>

オンラインセミナー

- ▶ 本大会を振り返るオンラインセミナーを 2 月 8 日（水）に Zoom にて配信します。日本オリエンテーリング協会 YouTube チャンネルでも公開する予定です。

全日本スプリントリフレクション（振り返り）

選手権クラスのコースとルート、レース展開を上位入賞者やコース・プランナーとともに振り返ります！

日時：2023 年 2 月 8 日（水） 21:00～22:30

出演：上位入賞者、村田 千真（コース・プランナー）

MC：村越 真（日本オリエンテーリング協会業務執行理事）

配信 URL：Zoom による無料配信。事前申し込みは必要ありません。（先着 90 名）

<https://www.orienteering.or.jp/archives/online20230208/>

写真

- ▶ 大会 Web サイト等に大会当日の写真や映像を掲載します。また、大会報告や今後の広報活動等に利用することがあります。
- ▶ 写真や映像の掲載等を希望しない場合は、問い合わせ先へ連絡するか、受付に申し出てください。
- ▶ 静止画と動画ともに本人に許諾なく撮影および公表する場合は、事前に問い合わせ先へ連絡するか、受付に申し出てください。また、撮影にあたり競技者以外の来園者等との事故やトラブルを防ぐため、ご配慮をお願いいたします。

5 イベント・スケジュール

全クラス共通	
開場	10:00
受付	10:00～17:00
成績速報	12:50～
地図販売	12:50～17:00
駐車場閉鎖	17:30

選手権クラス以外	
スタート	11:00～12:32
スタート閉鎖	12:42
フィニッシュ閉鎖	13:12
表彰式	12:15～13:00
調査依頼受付終了	13:42
防寒具返却	11:40～17:00

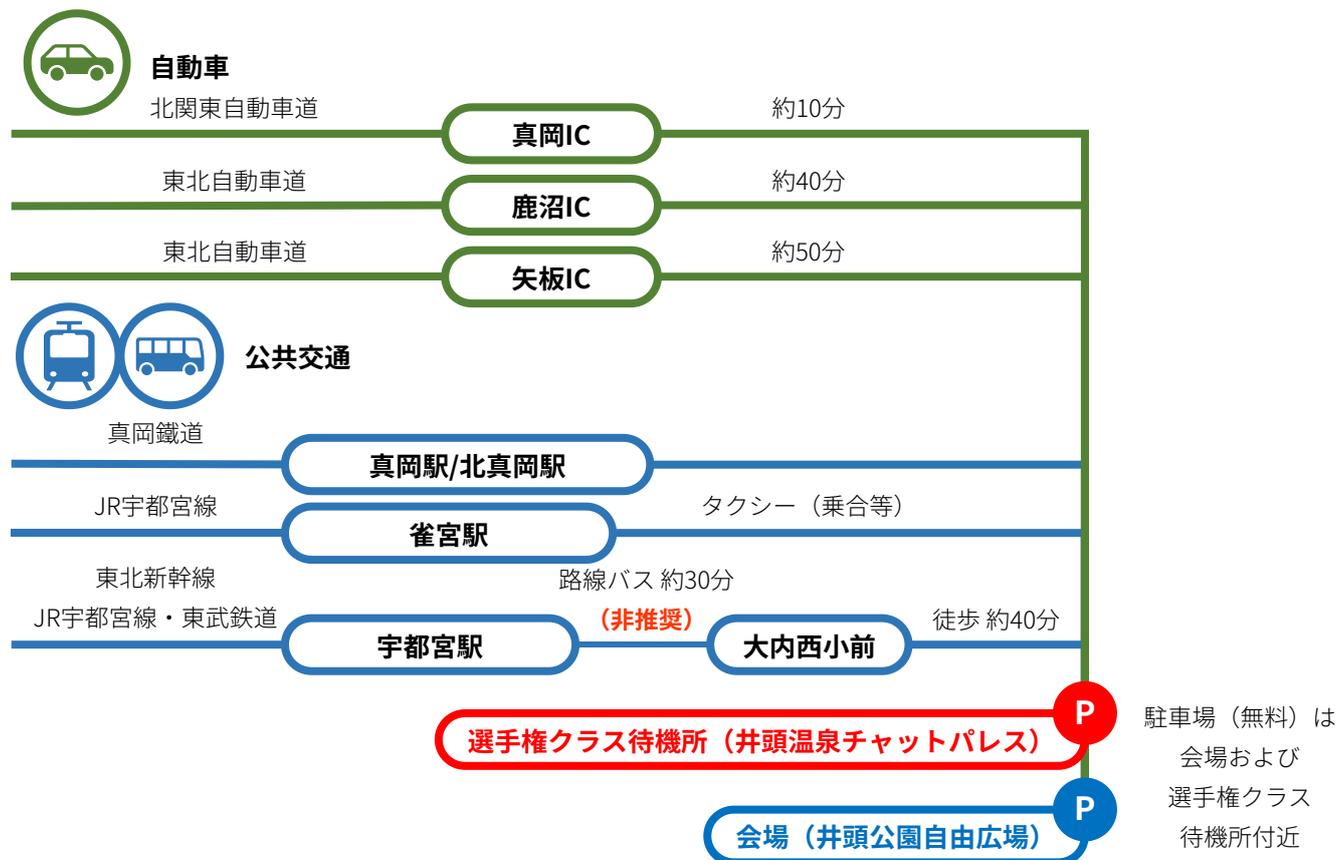
エクストラレース	
スタート	16:10～16:29:30
スタート閉鎖	16:30
フィニッシュ閉鎖	16:50

選手権クラス	
待機所入場	10:00～11:30
WE スタート	13:20～13:50
WE スタート閉鎖	13:55
WE 優勝確定（予定）	14:05
ME スタート	13:51～15:01
ME スタート閉鎖	15:06
ME 優勝確定（予定）	15:16
フィニッシュ閉鎖	15:36
表彰式	15:30～15:50
調査依頼受付終了	16:06
荷物返却、防寒具返却	14:00～17:00
待機所再入場	15:06～17:00
地図返却	15:50～17:00

▶翌日 2月5日（日）の第31回全日本オリエンテーリング選手権大会（リレー競技部門）のテクニカル・ミーティングが16:10～16:30（予定）に会場周辺にて開催されます。オンライン参加も可能です。エクストラレースを同時帯に開催するため、エクストラレースに出走した場合はテクニカル・ミーティングに参加することはできません。ご了承ください。

6 交通

会場へのアクセス



- ▶ **会場および選手権クラス待機所への入場経路を指定します。**以下の交通案内を参照してお越しください。

交通案内（Google マップ）

<https://www.google.com/maps/d/viewer?mid=1D-tVqJBCwBxalEZleZkT2FTv8VzjAaM>

アクセス（井頭公園）

<https://www.park-tochigi.com/igashira/access>

- ▶ **選手権クラスに出場する選手は、会場に向かわず選手権クラス待機所まで直接お越しください。**選手権クラス出場者は自身のスタート前に井頭公園東駐車場または会場の井頭公園自由広場に入場した場合、失格となる可能性があります。
- ▶ **自動車またはタクシーでの来場を強く推奨します。**路線バスの本数が少なく、混雑状況によっては乗れない可能性があるため、公共交通での来場は可能な限り避けてください。
- ▶ 指定の駐車場（無料）は会場および選手権クラス待機所付近にあります。**井頭公園とその周辺エリアには複数の駐車場が存在しますが、指定の駐車場以外は使用しないでください。**他の駐車場に誤って駐車した場合、失格となる可能性があります。
- ▶ 路線バスで来場する場合、後述の経路で会場まで起こしてください。**他の経路で誤って入場した場合、失格となる可能性があります。**
- ▶ ブリテン1に記載した主催者による近隣の駅からの輸送は行わないこととしました。ご了承ください。

6. 交通 (つづき)

車でお越しの方

▶ 駐車場

- 選手権クラス

井頭温泉チャットパレス (選手権クラス待機所) の駐車場をご利用ください。

井頭温泉チャットパレスの駐車場が満車の場合は、**真岡井頭温泉の駐車場**をご利用ください。

選手権クラス以外の参加者の駐車場の**井頭公園東駐車場は利用しないでください。**

自身のスタート前に**井頭公園東駐車場**または会場の**井頭公園自由広場**に入場した場合、**失格となる可能性があります。**

- 選手権クラス以外

井頭公園東駐車場をご利用ください。

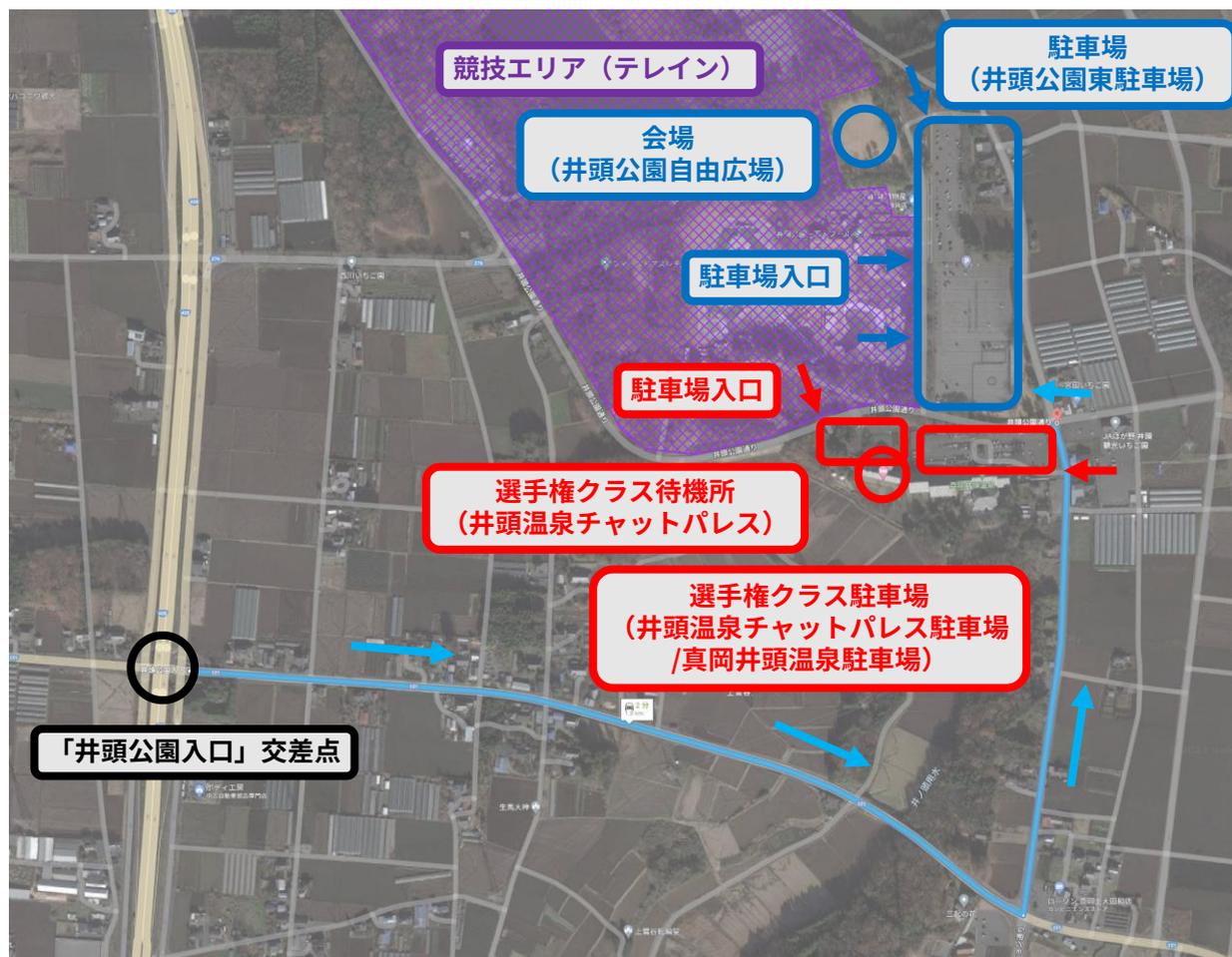
17:30 に閉鎖されます。ご注意ください。

▶ 駐車場に関する注意事項

選手権クラス出場者と選手権クラス以外の参加者が同乗する場合は、選手権クラス出場者を選手権クラスの駐車場で降ろしてから、会場に向かってください。選手権クラス出場者の自家用車であっても、選手権クラス出場者が乗った状態で井頭公園東駐車場または会場の井頭公園自由広場に入場することのないようご注意ください。

▶ 入場経路

「井頭公園入口」交差点より、以下の経路 (水色の矢印) にて会場までお越してください。



6. 交通（つづき）

公共交通機関でお越しの方

- ▶ 路線バスでお越しの方は、宇都宮駅西口 14 番バス乗り場より「石法寺経由（ベルモール経由）真岡営業所」行きバスにご乗車ください。なお、**路線バスの本数が少なく、混雑状況によっては乗れない可能性があります。**
- ▶ **選手権クラス出場者は自身のスタート前に井頭公園東駐車場または会場の井頭公園自由広場に入場した場合、失格となる可能性があります。**
- ▶ **入場経路**
「大内西小前」バス停で降車後、以下の経路（水色の矢印）にて会場までお越しください。



7 会場

会場

- ▶ **会場** 栃木県井頭公園自由広場（〒321-4415 栃木県真岡市下籠谷 99）

施設の紹介（井頭公園）

<https://www.park-tochigi.com/igashira/about>

- ▶ 屋外会場です。会場内に屋根のある建造物はありませんのでご了承ください。
- ▶ **会場入場時に体調申告フォームの提出済確証を提示し、非接触体温計を用いた体温測定を受けてください。**

選手権クラス待機所

- ▶ **選手権クラス待機所** 井頭温泉チャットパレス（〒321-4415 栃木県真岡市下籠谷 41）

施設の紹介（井頭温泉チャットパレス）

<https://www.chat-palace.jp/activity/training-plan/>

- ▶ **選手権クラスに出場する選手は、10:00～11:30 の間に、会場に向かわず選手権クラス待機所まで直接お越しください。自身のスタート前に井頭公園東駐車場または会場の井頭公園自由広場に入場した場合、失格となる可能性があります。**（詳細は「3. スタートおよび競技中」参照）。
- ▶ **待機所入場時に体調申告フォームの提出済確証を提示し、非接触体温計を用いた体温測定を受けてください。**
- ▶ 入場にあたってはマスクの着用とアルコール消毒が必須です。ご了承ください。
- ▶ 競技者以外の利用者もいる宿泊施設です。大声での会話や大勢でのグループになっての会話はお控えください。

7. 会場 (つづき)

会場レイアウト



- ▶会場内にてテントやタープ等は設置しないでください。
- ▶会場内の水道はご利用いただけますが、洗い場としてのご利用はお控えください。
- ▶お手洗いは、以下の経路（緑の矢印）に沿って移動してください。また、お手洗いへ向かう際に競技者の通るルートと交錯する可能性があるため、接触にご注意ください。お手洗い1は競技エリア（テレイン）内にありますが、自身のスタート前にもご利用いただけます。紫彩色していない範囲は立ち入りを許可します。



8 受付

配布物

▶選手権クラス

選手権クラス待機所にて以下の配布物が入ったビニール袋を各自でお取りください。ナンバーカードに氏名を記載しています。

- ・ナンバーカード（胸用、背中用）：2枚
- ・レンタル SIAC（腕用、指用）：1枚ずつ
- ・ウォームアップ用地図（待機所からスタート地区までの誘導区間を含む）：1枚
- ・荷物輸送用、防寒具輸送用のタグ：1枚ずつ

▶選手権クラス以外

会場にて以下の配布物が入ったビニール袋を各自でお取りください。ナンバーカードに氏名を記載しています。配布物の以外で受付を通過する必要はありません。

- ・ナンバーカード：1枚
- ・レンタル SIAC：1枚
- ・ウォームアップ用地図（会場からスタート地区までの誘導区間を含む）：1枚
- ・防寒具輸送用のタグ：1枚

▶ナンバーカードを留める安全ピンは配布しません。各自でご用意ください。

▶緊急時に備え、以下の事項をナンバーカード裏面に記入ください。記入は任意です。緊急時にのみ主催者より緊急連絡先にご連絡いたします。個人情報のため、ナンバーカードはご自身で廃棄ください。

- ・ご本人以外で大会当日に連絡可能な緊急連絡先（氏名、電話番号、続柄または関係性）
- ・特筆すべき事項

コンパス貸出

▶コンパスは無料で貸出します。受付に申し出てください。ただし、保証金として 3,000 円お預かりします。

▶競技後、受付にてご返却ください。

初心者説明

▶初心者の方で、競技についての説明を希望される場合は、受付に申し出てください。

地図販売

▶本大会の地図を 12:50 ごろから受付にて販売します。販売枚数に限りがあります。

- ・コース図：500 円
- ・全コントロール図：1,000 円

▶事前購入者には 12:50 ごろから受付にてお渡しします。

▶2,000 円以上寄附いただいた方には全コントロール図を 12:50 ごろから受付にてお渡しします。

▶コントロールガードに応募いただいた参加者には別途お渡しします。

欠席者および寄附者への地図配布

▶欠席者の地図および寄附のみの寄附者の地図は代理人が受付にて受け取ることができます。12:50 ごろからお渡しします。

▶受け取られなかった地図は後日送付します。

8. 受付 (つづき)

グッズ販売

▶スマートフォン対応手袋を販売します。1月28日(日)までに Japan-O-entrY にて購入ください。受付にてお渡しします。

- ・スマートフォン対応手袋：1,500円(先着30組)



販売フォーム (Japan-O-entrY)

<https://japan-o-entry.com/event/view/1148/>

9 注意事項

- ▶大会を中止した場合は、参加費等は発生経費や手数料に応じて返金を行います。
- ▶日本オリエンテーリング協会が加入するスポーツ傷害保険および損害賠償保険が適用される予定です。補償には限りがあります。保険の請求は大会後7日以内に問い合わせ先までご連絡ください。
 - ・スポーツ傷害保険
 - 死亡・後遺障害保険金額：200万円
 - 入院保険日額：2,000円
 - 通院保険日額：1,300円
 - ・賠償責任保険
 - 対人保険金額：1億円/人、2億円/1事故（免責金額1,000円）
 - 対物保険金額：500万円/1事故（免責金額1,000円）
- ▶主催者が収集した個人情報は、本大会開催にあたり必要となる作業、および今後の日本オリエンテーリング協会主催大会の告知や広報の目的に限定して使用します。大会出場中の映像や写真等を大会報告や今後の広報活動等に利用することがあります。
- ▶参加同意書を大会 Web サイトに掲載しています。エントリーによって、参加同意書に同意したものとみなします。
- ▶救助対象者を発見した場合は、ただちに競技を中止し救助対象者の救護を開始してください。また、速やかに場所や状況等を大会スタッフにお知らせください。

10 主催者・問い合わせ先

主催者

- ▶ **主催**
公益社団法人日本オリエンテーリング協会
- ▶ **協力**
萩田 育徳（栃木県オリエンテーリング協会）
山川 克則（栃木県オリエンテーリング協会）
- ▶ **実行委員長**
瀬川 出（日本オリエンテーリング協会）
- ▶ **実行委員長補佐**
小柴 滉平
- ▶ **運営責任者**
富山 稜真（千葉県オリエンテーリング協会）
- ▶ **運営責任者補佐**
石山 良太（三河オリエンテーリングクラブ）
田中 翔大（練馬オリエンテーリングクラブ）
- ▶ **競技責任者**
鈴木 璃土（筑波大学体育会オリエンテーリング部）
- ▶ **競技責任者補佐**
西下 遼介（上尾オリエンテーリングクラブ）
根岸 龍宏（筑波大学体育会オリエンテーリング部）
- ▶ **コース・プランナー**
村田 千真（筑波大学体育会オリエンテーリング部）

イベントアドバイザー

- ▶ **イベントアドバイザー**
石澤 俊崇
（NPO オリエンテーリングクラブ・トータス）

問い合わせ先

- ▶ **電子メールアドレス**
jsoc@orienteering.or.jp（瀬川 出）
- ▶ **電話番号（大会前日まで）**
03-5843-1907（日本オリエンテーリング協会 事務局）
- ▶ **電話番号（大会当日、緊急時のみ）**
090-8464-2469（瀬川 出）

Web サイト、SNS

- ▶ **大会 Web サイト**
<https://www.orienteering.or.jp/jsoc/2022/>
- ▶ **全日本選手権大会 Twitter** @orienteeringJOC
<https://twitter.com/orienteeringJOC>
- ▶ **全日本選手権大会 Instagram** @orienteeringjoc
<https://www.instagram.com/orienteeringjoc/>
- ▶ **公式ハッシュタグ**
#全日本スプリント
#全日本スプリント 2022

スタッフ

安部 雄真、飯田 泰史、池ヶ谷 みのり、石野 夏幹、市川 竣介、伊藤 元春、岩城 美奈、上松 遼、大石 洋輔、笠原 健司、糸 早穂、栗本 美緒、桑原 大樹、上妻 紅音、河野 隼司、後藤 孔要、小林 哲郎、小林 美咲、小林 璃衣紗、近藤 恭一郎、坂巻 朱里、佐野 萌子、清水 俊祐、高橋 利奈、竹下 恭成、田村 一紗、寺田 直加、寺町 俊輝、富山 詩央里、友田 雅大、名雪 青葉、長谷川 望、濱野 奎、比企野 純一、深田 恒、藤原 悠平、前川 光鷹、松尾 七彩、明神 紀子、森田 夏水、八房 穰、山口 雅裕、山根 萌加、吉澤 佳奈、若月 俊宏、若松 甫（公表時点）

- ▶ **ブリテン編集担当**
村井 智也
- ▶ **試走協力**
永山 遼真
- ▶ **全日本オリエンテーリング選手権大会
ロゴデザイナー**
伊藤 祐
- ▶ **全日本オリエンテーリング選手権大会
フィニッシュバナーデザイナー**
鈴木 日菜

歴代の記録

スプリント競技 歴代選手権者

回数	開催日	開催地	ME	WE
第14回	2022年6月4日	新潟県新潟市	小牧弘季	稲毛日菜子
第13回	2021年2月20日(中止)	奈良県北葛城郡広陵町・河合町	-	-
第12回	2019年11月16日	福島県福島市	小牧弘季	稲毛日菜子
第11回	2018年11月24日	愛知県稲沢市	結城克哉	増澤すず
第10回	2017年11月25日	長野県大町市	結城克哉	稲毛日菜子
第9回	2016年11月26日	宮崎県宮崎市	長縄知晃	松島彩夏
第8回	2015年10月31日	長野県松本市	尾崎弘和	皆川美紀子
第7回	2014年10月18日	静岡県富士宮市	谷川友太	加納尚子
第6回	2013年11月30日	滋賀県竜王市	谷川友太	井手恵理子
第5回	2012年11月11日	三重県四日市市	寺垣内航	皆川美紀子
第4回	2012年3月18日	群馬県大田市	(不成立)	皆川美紀子
第3回	2010年12月12日	茨城県ひたちなか市	加藤弘之	渡辺円香
第2回	2009年10月31日	新潟県長岡市	松澤俊行	朴峠周子
第1回	2008年11月23日	千葉県南房総市	加藤弘之	稲葉茜

昨年度年代別クラス優勝者

クラス	優勝者	クラス	優勝者	クラス	優勝者	クラス	優勝者
M21A	弓田和生	W21A	近藤花保	M20A	佐藤宏紀	W20A	坂池なつほ
M30A	田畑清士	W30A	村越久子	M18A	水野舞人	W18A	-
M40A	源後知行	W40A	高津寿三鈴	M15A	-	W15A	-
M50A	稲葉英雄	W50A	丸山由美子	M12	水島竜也	W12	-
M60A	井上仁	W60A	小林正子	M10	-	W10	-
M70A	山本博司	W70A	植松裕子				
M80A	原野幸男	W80A	-				
M90A	高橋厚	W90A	-				

アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの
知識や活動が必要なのでしょう？

アンチ・ドーピングは、たんに
「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている
「みんながフェアであること」を守るためにあります。
全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。
すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。
その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ。アンチ・ドーピングは、
「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。
挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、
そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。
そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。
みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、
その大切さを、世の中に示すこと。
それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、すばらしいスポーツの価値を、
ともに広めていきましょう。



勝利を超える価値がある

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構